



WEEKLY REPORT

No.1552

<本年度クラブ会長方針>

変革の第一歩を。
更なる魅力あるクラブへ、結束、共に行動を!

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 春日井和良 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
 幹事 近藤 明美 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

<2021-22年度 R.I.テーマ>
R.I.会長 シェカール・メータ

第1825回例会

基本的教育と識字率向上

ロータリーの友月間

令和3年9月16日(木)

敬老のお祝い

(オンライン例会)

Zoomミーティング

出席計算数 会員51名

51名中51名出席

出席率100%

前々回出席率100%

例会プログラム

★新入会員挨拶

★敬老のお祝い

ロータリーソング

「それでこそロータリー」

(歌唱なし)

ミニボックス

大西壮さん大須ロータリーに入会
おめでとうございます。喜寿古希
を迎えられた皆さんお祝い申し上
げます。 春日井和良

大西さん入会、大歓迎です。直し
くお願いします。 近藤 明美

大西さん、ようこそ大須ロータリ
ークラブへ！ 大原 敏正

大西さんようこそ。お年寄りの
皆様いつまでもお元気で。

いつの間にか77歳になりました。

誕生月です。

木村 光徳

堀江 英弥

松岡 毅

会長挨拶

会長 春日井和良

皆さん、こんにちは。今日の例
会は大西壮さんの入会式、そして
「敬老のお祝い」となっておりま
す。大西さんにはこのコロナ禍、
緊急事態宣言発令中のご事情申
訳ありませんがセミナーは緊急
事態宣言明けの例会で改めてさせ
て頂くとして、今日は改めてたく
入会の報告と発表ということに
了承願いたします。

さて、早いもので今年度も2か
月が過ぎ9月も第3週。会長にな
った私にとって、1週間が本当に
早い。嫌いなものはい早、毎回何
を話そうか。挨拶のネタ、原稿を
考えているとフラットという間に木曜
が来てしまう、時が経つのは本当
に早いものです。ほやいていても
しよつがないので、頑張ってお話
をさせて頂きます。今日の例会は
「敬老のお祝い」ですからそれに
ちなんだお話を。

日本は高齢社会、長寿がたく
さん見えますので、90歳とか10
0歳になって
長寿を祝うと
か、またはか
わいい孫から
おじいちゃん
おばあちゃん
おめでとう、
長生きしてね
なんてお祝い
して貰うくら



いで、古希や喜寿なんて珍しくも
ないから、特別、お祝いして頂く
こともない様に、勝手に思ってい
るのですが。人生七十古来稀なの
、ぜんぜん、稀でもなんでもな
すよね。私も今日、古希のお祝い
をして頂けるのですが、自分では
まだまだ50代で通らないかなと思
っている位なので、老人とか高齢
者とか、そんな話ほしたくないの
ですが、取り敢えず色々調べてみ
ましたので、少しお話しさせて下
さい。しかし、ネットは本当に便
利ですね。検索すると直ぐに色々
出てきますので助かります。それ
では少々の間、お付き合いをお願い
します。

今月20日は敬老の日、国民の祝
日ですが、以前は今日9月15日が
敬老の日でした。ハッピーマンデー
が導入されて第3月曜になり3連
休となったんですが、敬老の日は
もともと「じじいの日」という
名前が昭和29年に制定されたそ
うです。しかし、もっといい呼び
方にしようとして昭和39年今の「敬
老の日」になりました。昔は「じ
じいの日」だったんですね。そ
して昭和41年に「国民の祝日法」
が改正され、老人を敬愛し長寿を
祝うとして、国民の祝日になった
というわけです。

老人福祉法によると、老人の定義
は65歳以上。国連、世界保健機関
(WHO)でも65歳以上を高齢者



と呼んでいます。だからと言って
「敬老の日は65歳からお祝いす
る」といつ決まのには特に無い訳で、
65歳を過ぎても元気で、現役で頑
張っている方も見えますので、「老
人」扱いをされることに抵抗のあ
る方はたくさんいると思います。

また「老人の日」「老人週間」があ
るのを皆さんご存じですか。「老人
の日」は老人福祉法で毎年9月15
日に定められている日です。この日
から9月21日までが「老人週間」と
なっています。老人の「日」
と「敬老の日」はなにがどう違うの
か。「敬老の日」は祝日法で定めら
れた国民の祝日です。「多年にわたり

社会につくしてきた老人を敬愛し長寿を祝つたための日です。方々老人の日は老人福祉法で、毎年9月15日に定められている日。「国民の間」に広く老人の福祉についての関心と理解を深めることも老人に

対し自らの生活の向上に努める意欲を促す」という意義のもとに制定されたそうです。つまり「敬老の日」は「お祝い」老人の日は老人福祉への関心を高める啓発を目的とする日と言えます。そんな

な、「老人の日」とか、「老人週間」があるなんてしりませんでした。今は、医療制度ですか、65歳から74歳までの人を前期高齢者、75歳以上になると後期高齢者と呼ばれますが、そんな呼ばれ方もやはり元気な方からするといい気分では無いかも知れませんね。とにかく気持ちを強く持つて、お医者、薬には「ほこほこ」お世話になる程度で行きたいものです。

ところで、来週は秋分の日、祝日で例会はお休み、次回は9月30日、ガバナー補佐訪問となっています。30日まで緊急事態となっていますので、その日もオンライン例会になります。式次第は変わらず、ガバナー補佐からのお話を聞いて頂くこととなります。ご参加の程、お願い致します。

感染者数がここに来て減少傾向ですが、油断しないで、人混みは避けましょう。毎度皆さん手洗い、

うがい、思いやり、マスクは不織布、隙間なく、密を避け、安全で無事にお過ごし下さい。有難うございました。

■ 新入会員挨拶

新入会員 大西 壮



皆さん、こんにちは。ご紹介しました、NTT西日本のオオニシツヨシと申します。この度は名古屋大須ロータリークラブに新たに入会させていただきました皆様と一緒にさせていただきます。ありがとうございます。また本日はこのように挨拶のお時間をいただき誠にありがとうございます。

さて、私は、実は5年ほど前に三重県の四日市ロータリークラブに所属しておりました。入会後1年で転勤になり極めて短い期間でしたが、ロータリアンの皆さんと共に活動をさせていただき、素晴らしい経験を積み、学び、私自身成長することができました。いつかはまたロータリークラブで」という想いをもっておりましたが、ここ名古屋大須ロータリークラブにてそ

の想いが叶えられました。ありがとうございます。皆さんのご指導を仰ぎ、少しでも早く一人前のロータリアンになれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、少しいだけ自己紹介させていただきます。私は1970年生まれ今年で51歳になります。1993年(平成5年)にNTTに入社し今日まで、いわゆる転勤族として転々と移り住んで参りましたが、7月より地下鉄上前津駅すぐのところにございます弊社上前津ビルで勤務しております。主たる業務は愛知県内の企業さま・法人さまの事業発展に向け弊社サービス・商品を提案・提供していくためのいわゆる営業戦略の策定などを実施しております。

住まいは三重県鈴鹿市の路線バスも通わない田園地帯にあり、日々、名古屋までの長距離通勤を繰り返しております。家族は妻と小学生の子供二人、妻の両親と同居しており、サザエさん一家のような環境です。

弊社もひと昔前のような不夜城ではありませんが、平日仕事を終えて帰宅すると家族は寢静まっておりますので、休日はまだ幼い子供たちと田畑・野山を駆け回ってコミュニケーションを図り、疎遠にならないように気を付けています。趣味は幼いころから続けている

野球です。今も高校野球OBの集うマスターズ甲子園の全国大会出場を目指して白球を追いかけています。生涯野球小僧としてプレーを続けられたらなあとお見えています。

最後になりますが復帰とはいえずロータリークラブにおける活動経験は少なく、不慣れな部分も多いのでご迷惑をおかけすることもあろうかと存じますが、温かい目で見守りご指導ご鞭撻賜りますことをお願いしまして入会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

(入会式セミナーは10月7日開催予定です。)

■ 敬老のお祝い・挨拶

堀江 英弥

本日は長寿のお祝い品をいただきありがとうございます。昔は人生50年と言われていましたが、最近では人生100年時代と言われる様になりました。人生50年とすればもう27年も過ぎてしまいました。人生100年時代「すればあと23年楽しめる」です。

戦中の昭和19年に生まれ、勉強もせず「中学校は剣道

を、高校は硬式テニスに明け暮れました。大学は父を亡くしたため家業の手伝いをしながら、冬はスキーに、春や秋は近くの御在所や伊吹など、夏場は富士山や北アルプスの山登りなど、社会人になってから海釣りも加わり、週末は何を選択するか迷いました。また、30代半ばからは「ゴルフも加わりました。

35歳でJCCに入会し、40歳で大須ロータリーに入会させてもらいましたが、今思つて不良会員で過つて、「迷惑を掛けた」とお詫びします。ロータリー歴36年でおかけさまでいろいろと経験させてもらいました。中でも97、98年平田会長の時幹事を仰せつかり、02、03には岡部ガバナーの副幹事を、07、08年には前田さんに幹事をお願いして会長として、09年からは地区国際奉仕委員会に向つて15年まで7年素晴らしい経験とすてきな人との出会いがありました。

あと何年楽しめるかわかりませんが皆様の仲間にも少し入れてください。ありがとうございます。

■ 敬老のお祝い・挨拶

(例会欠席) 草野 勝彦



■敬老のお祝い・挨拶



小澤 幸男

今週は敬老の日があり、喜寿3まで古希2名のお祝いをさせて頂けるので一言お話をさせて頂きます。

44歳の時、大須RCに入会して来月10月に丸32年になり、喜寿を迎えることになりました。今回お話をするにあたり、日本人の平均寿命とか平均余命とか健康寿命を調べてみました。平均寿命は男81・64歳、女性は87・74歳と女性は6歳も長寿の様です。

76歳の平均余命は11・96年らしいです。健康寿命は72・6歳です。私は63歳の時人工股関節の手術を受けていますので、早いうちに不健康になりました。

まだ現役で仕事をしていますがそれ以外で続けていきたいことを2点お話しします。

13年前から大須RCで行ってきましたが、昨年よりのコロナ禍で中止になっていますが、一昨年まで23回、慰問をしてきました。昨年には25回にまで思っていました。23回で残念ながら止まっています。ぜひ「コロナが収束したら続けたらいいと思います。」

また、72歳の時の年男年頭所見で新しい曲を年4曲マスターとお話しましたが、実行していません。5年弱で19曲をマスターし来月から20曲目に挑戦します。認知症予防のためあります。

80歳運動がありますが、80歳自分の歯20本の運動ですが、私は親知らずも全部健全で虫歯もな〜80歳を迎えたらいいと思います。歯磨きをしっかりしていきたいです。

最後に先程の、平均余命約12年は頑張りたいなと思っています。皆様宜しくお話しします。

■敬老のお祝い・挨拶

春日井和良

改めまして、12月をもって満70歳を迎えます。春日井です。

65歳になって名古屋から敬老手帳、敬老バスを頂いて、こんな元気なおじさんが敬老バスを頂いていいのかなと思いがから結構その恩恵に預かって来ている訳ですが。

地下鉄や市バスに乗っても優先席には中々座れない、強がっているわけでもないのですが、見た目でこの元気がなくなると白い目で見られそうなのが気にしています。地下鉄構内でもたまに強がってエスカレーターを使わず階段を登ってみたい。やはり無意識に老いに對して抵抗、強がっているんでし

ようか。今のところ、お陰様で大した持病もないのですが、強いて言えば下の方ですね。前立腺がちょっと大きくなりまして、用足しに若干不便を感じております。これから冬にかけて冷えが非常に怖いところ。今のところ、歯と目は現状維持といったところでしようか。さすがに65を過ぎたあたりから、後頭部が涼しくなると後姿が移っている写真を見るとぎょつとするとですね。去年、宣伝文句に乗せられて「ニューモ」を使ってみたんです。ひよこは生まれ

たときから毛がふわふわとか言っているやつです。半年使って効果なし。今はポリリヒアEXと言うのを使っているのですが、やっぱり効き目はないですね。朝晩つけての頭皮マッサージ、何とか現状維持になればいいかなと諦めます。

昨年7月から、何を思ったか晩酌を止めました。「コロナ禍もあって外で飲む機会も減って、やはり飲むとついつい食へ過ぎてしまうんですね。それがなくなると、まあ、アルコールもやっぱり結構力ロリーがあるんじゃないか。お陰で体重は5キロ減って、腹もへこんでウエストが3センチ細くなりました。そんな模範的な食生活を半年以上つづけましたから、生活習慣病検査では全ていい結果を期待したんですが、動脈硬化検査

で血管年齢がなんと86歳とでたんです。判定は血管が硬い。つまり、動脈硬化性疾患を発症するリスクが高いと言われたんです。タバコも吸わない、暴飲暴食もしていないのに。どうも運動不足が原因の様です。それから夕食後のウォーキングを始めました。姿勢よく早歩きを1時間弱、有酸素運動です。3か月程立ちます。不思議と続けてみたら習慣になりつつあります。やはり、健康第一、元気で格好良く年を取りたいその一心です。

気持ちには前向き、ある意味楽観的なんでしょうか。ストレスもさほど貯め込む方でもなく。健康もそうですが、気持ちだけは特に若く保ちたいと思っています。やるだけやって、最善を尽くしたらあとはなる様にしかならない。それが信念でしょうか。年度初めの所見でも触れましたが、サミエルウルマンの「青春の詩」の一説です。年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。「人は信念と共に若く〜」「人は自信と共に若く〜」「希望ある限り若く〜」

丁度、実りの秋です、田んぼの稲は黄金色に輝いています。こんな諺があります。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」私の頭はまだまだ実りが足りない、進行形です。それでは、今後もお付き合いの程よろしくお話しして、似非年寄りの挨拶と致します。

■敬老のお祝い・挨拶

前田 隆久

70にして思っ

不要不急の人生とは

ロータリーに入会して25年になります。その間、例会で敬老のお祝いに接する度に他人事のように思っていました。が、とうとうお祝いは来る日が来てしまいました。しかも、まさかカメラの前で喋るとは夢にも思っていませんでした。この1年半はコロナに明け暮れた日々でした。そろそろ自分なりに「コロナ後を考えて見よう」と思って、「コロナ後の世界を語る」という新書を買って読んでみました。21人の識者がそれぞれの立場で語っているのですが、その中の一人に、8年ほど前にバドセラーになったので覚えていらつしゃる方も多いと思いますが「バカの壁」という本の著者の養老孟司さんが「不要不急」に関して書いてました。

政府が、必要のない外出、急がない外出は



控えてくださいと盛んに言っている「不要不急」の事ですが、外出全てを否定してはならず、当面必要のない、急がない外出は自粛してくださいという事です。

養老さんは、ヒトとウィルスも最終的には共生関係が生じて、不要不急の関係が安定状態だと言っています。なんとなく理解できるのですが、それよりも、一番印象に残ったのは「コロナとは関係のない締め言葉でした。

「人生は本来 不要不急ではないか。しいて言うなら、老いるとはいついつなのかも知れない。」その時は読み流したのですが、「二度目に読んだとき」妙に引っ掛かりました。養老さんの言葉です。人生を全否定してはわけでもなく、深い意味があると思いますが真意がわかりません。

もし、お会いする機会があれば、一度真意を聞いてみたいと思います。そこで、自分なりに考えてみたのですが、あと、何年、元気に生きれるかわかりませんが、いくつになっても、「最低限度、生きていくこと」に感謝して、「生き延びる事なく、寿命を全うする事」かなと勝手に解釈しました。



9月30日(木)

例会の案内

ガバナー補佐訪問

★オンライン例会Zoomのぞくへ変更になりました。



西名玉屋六区ガバナー補佐

牧野 博和さん

地区幹事 細井 英治さん

地区スタッフ 内藤 教恵さん

分区分事 荒川 和生さん

分区分幹事 青木 充彦さん

オンライン例会(Zoomミーティング)

例会セシモノ・卓話

12時30分～13時30分

10月7日(木) 例会の案内

米山奨学生卓話

「6年間の留学生活で

学んだこと

米山奨学生 馬 健林けんりん

公共イメージ向上委員会

川島 勇基・内藤 明

近藤宏一郎

*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。